

採用サイトのコンテンツ例

エーイージーネットワーク

2023年10月24日更新

採用サイトのトップページ

トップページ	求職者の心に刺さるキャッチコピーやメッセージがあると効果的（ただし難易度高）。採用サイト内のコンテンツを探しやすい構成にすることが重要。
--------	--

会社を知ってもらう

会社情報	企業理念、ビジョン、ミッション、事業内容、会社概要、沿革など。ページ数を抑えたい場合は、コーポレートサイトの会社情報にリンクする方法も。
------	--

代表メッセージ	代表から求職者へ向けたメッセージ。理念やビジョンを示すとともに、「自身の経歴」「仕事を通して得られる喜び」「どのような人と働きたいか」「どのように成長できるのか」などの内容を含めると効果的。人柄が垣間見えた方が共感を得やすいため、形式的な文章ではなく代表者自身の言葉で伝えることが大切。求職者にとっては、代表の言葉が企業の姿勢を表すものになる。
---------	--

求める人物像	自社が採用選考において重視している点を説明。会社側から見たミスマッチの防止に有効。
--------	---

数字で見る自社情報	売上高の推移、社員数の推移、男女比、年代、産休・育休の取得率、平均残業時間、年間休日などの情報を数字やグラフで可視化。できるだけ多くの情報を開示すると、求職者からの信頼度を高められる。
-----------	--

当社の魅力・当社で働くメリット	自社の良いところを一覧で掲載し、積極的にアピール。社員アンケートを実施して、その結果を掲載するといった方法も。
-----------------	---

仕事を知ってもらう

職種紹介	職種ごとに具体的な仕事内容を説明。
------	-------------------

1日の流れ	社員がどのような1日を送っているのかを紹介。職種ごとに紹介できればより効果的。求職者にとっては仕事の流れをイメージしやすい。
-------	--

担当者メッセージ	担当者から求職者へ向けたメッセージ。安心感を持ってもらえるような内容が効果的。職種紹介、または募集要項のページ内などに掲載。
----------	--

職場を知ってもらう	
職場環境紹介	社内設備、周辺環境、アクセスマップなど。働きやすい職場環境を整えている場合は、その部分を強調してアピール。
フォトギャラリー・オフィスツアー	社内風景や働く社員の姿などを、多数の写真や動画にて紹介。会社の雰囲気伝えるのに効果的。
社内制度を知ってもらう	
福利厚生	福利厚生に関する説明。自社が任意で定めている制度については、「導入への思い」や「制度を利用する社員の声」などを加えると効果的。
教育・研修制度	教育制度や研修制度、資格取得支援などに関する説明。教育の実施事例や研修の流れなどを紹介すると、未経験者に安心感を持ってもらえる。
入社後のキャリアパス	キャリアパス（目標とする職務や職位に就くための道筋）の具体的な例を紹介。教育・研修制度に加えてキャリアパスを示すことで、求職者は入社後の自分の姿をイメージしやすくなる。
社員の声を聞いてもらう	
社員インタビュー	先輩社員や新入社員へのインタビュー。自由形式や、いくつかの共通する質問に対して各社員に答えてもらう形式など。
上司と部下の対談	いくつかの話題を用意して、上司と部下で語り合ってもらう形式など。
社員クロストーク	本音トーク座談会。数人の社員に集まってもらい、会社や仕事について本音で語り合ってもらう形式など。
採用情報を知ってもらう	
募集要項	職種、業務内容、待遇、応募条件などの詳細を掲載。求職者にとっては最重要のコンテンツ。求人検索エンジンに対応した形式で作成しておく、採用サイトへの流入数を増やせる可能性も。
疑問点を解消してもらう	
よくある質問	求職者からの質問を想定し、それに対する回答を掲載。
応募方法	応募方法を説明。
選考フロー	応募、書類選考、面接、内定といった、採用までの流れを説明。
応募してもらう	
エントリーフォーム	分かりやすく入力しやすいフォームにすることが重要。入力項目が多すぎると、エントリーそのものを諦めてしまう場合があるので注意が必要。
プライバシーポリシー	コーポレートサイト側にプライバシーポリシーがある場合はそのページにリンク、ない場合は新規に作成。